

令和4年度学級編制について

学校教育課

定数(3年度：令和4年1月1日現在、令和4年度：令和3年12月27日現在予想数)

学級数(小1～3・中1～35人学級、小4～6・中2・中3～38人学級として計上)

校区分	小学校		中学校		増 減			
	3年度	4年度	3年度	4年度	小学校	中学校	合 計	
学級数	254 チ14ジ29 ナ1ゲ1	247 チ14ジ30 ナ1ゲ1	122 チ10ジ10 ナ1	119 チ10ジ13 ナ1	-7 チ0ジ+1 ナ0ゲ0	-2 チ0ジ+3 ナ0	-9 チ0ジ+4 ナ0ゲ0	
児童・生徒数	7311	7040	4097	3939	-271	-158	-429	
校長	20	20	11	11	0	0	0	
教頭	20	20	12	12	0	0	0	
教諭	304	290	143	145	-14	2	-12	
増置教員(主幹教諭含む)	36	36	78	81	0	3	3	
長期研修生	1	1	0	0	0	0	0	
大学院研修生	1	1	0	0	0	0	0	
初任者指導教員	(8)	0	(7)	0	0	0	0	
加配	少人数	14	0	11	0	-14	-11	-25
	児童支援等	10	0	8	0	-10	-8	-18
	言語等	25	0	1	0	-25	-1	-26
養護教諭	21	20	12	12	-1	0	-1	
栄養職員	6	6	4	4	0	0	0	
事務職員	21	21	13	13	0	0	0	
職員数	479	415	293	278	-64	-15	-79	

小学校：過員が64名(479—415)。少人数等の加配教員が今年度と同様で49名の配置があると考え、15名(64—49)の過員となる。しかしながら、退職者(定年や勸奨、割愛等)が30名いるため、実質欠員数は15名(15—30)になることが予想される。さらに、交流等で他市等へ転出する職員が多くいると、欠員数はさらに増える。この欠員数については、最終的には新規採用者や他市等からの転入者で補充することとなる。(今年度の小学校の新規採用数は17名)

中学校：過員が15名(293—278)。少人数等の加配教員が今年度と同様で20名の配置があると考え、5名(15—20)の欠員となる。また、退職者(定年や勸奨、割愛等)が7名いるため、実質は、12名(-5—7)の欠員となることが予想される。さらに、交流等で他市等へ転出する職員がいると、欠員数は増えることが予想される。この欠員数については、最終的には新規採用者や他市等からの転入者で補充することとなる。(今年度の中学校の新規採用数は18名)